

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：森づくり課  
 担当名：間伐・森林循環担当  
 内線：4321 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P88	森林循環利用促進事業			一般会計	農林水産業費	林業費	造林対策費	森林整備推進事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令例	森林法193条、森林・林業基本法6条、彩の国みどりの基金条			針路分野施策	10 豊かな自然と共生する社会の実現 1001 みどりの保全と創出	SDGsゴール 7 SDGsターゲット 7-2	
1 事業概要 木材価格の長期低迷等により、伐採・再造林による森の若返りが進まずCO2吸収等の森林の公益的機能が低下している。このため、木材生産に取り組む林業事業者等を支援し、森の若返りを促進して温暖化の防止に寄与するとともに、「伐って・使って、植えて、育てる」森林の循環利用の推進と山村地域の活性化を図り、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する。				5 事業説明 （1）事業内容 ア 皆伐・再造林補助 144,890千円 一貫作業システムによる皆伐・再造林に取り組む林業事業者を支援することにより、森の若返りを推進し、森林の持つCO2吸収機能の向上を図る イ 保育補助 69,215千円 従来の手法に加えて、森林経営管理制度に基づく間伐等を適切に実施し、森林資源の充実と質的向上を図る  （2）事業計画 ア 皆伐・再造林面積 50ha イ 保育面積 118ha  （3）事業効果 ア 森林資源の循環利用促進、県産木材の安定供給及び需要の拡大、未利用木材のバイオマス利用 イ 森の若返りによるCO2吸収促進や花粉発生の抑制、生物多様性の保全等、公益的機能の増進 ウ 木質資源のフル活用、雇用創出による山村地域の活性化、林業の持続的発展  （4）県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 森林組合等林業事業者の連携を強化し、皆伐と再造林の一貫作業により森林の健全化を図る等の新たな取組を行い県内及び全国への波及・拡大を目指す					
ア 皆伐・再造林補助 144,890千円 イ 保育補助 69,215千円 ウ 事務費 2,631千円									
2 事業主体及び負担区分 ア 森林環境保全整備事業費補助金 (国5.1/10・県4.9/10)事業者0 イ 森林環境保全整備事業費補助金 (国5.1/10・県1.7/10)事業者3.2/10他									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(区分)林野行政費(細目)森林整備保全費(細節)森林整備保全費(積算内容)造林関係									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×9.9人＝94,050千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰入金	県債					
決定額	216,736	89,767	84,010	31,000				11,959	16,697
前年額	200,039	74,099	84,010	27,000				14,930	

## 事業内訳書

事業名	森林循環利用促進事業		
単位事業名	皆伐・再造林補助	予算額	144,890千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	144,890	20,688	森林組合等への補助金 1ヘクタールあたり2,898千円
合計	144,890	20,688	

単位事業名	保育補助	予算額	69,215千円
-------	------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	69,215	△4,006	森林組合等への補助地金 1ヘクタールあたり587千円
合計	69,215	△4,006	

単位事業名	事務費	予算額	2,631千円
-------	-----	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	223	0	現地確認96回分、事業打合せ12回分、会議出席等に係る旅費1回分
需用費	1,044	12	消耗品、燃料費、印刷代、修繕費
役務費	297	0	通信費、車両点検等経費、損害保険料
使用料及び賃借料	19	0	会議室使用料 3回分
備品購入費	938	3	苗木生産用機器、森林資源量調査機器購入費
負担金、補助及び交付金	10	0	森林病虫害防除協会会費
公課費	100	0	自動車重量税
合計	2,631	15	